

第2回 琴浦自分ごと化会議 アンケート結果

1. 会議開催日時

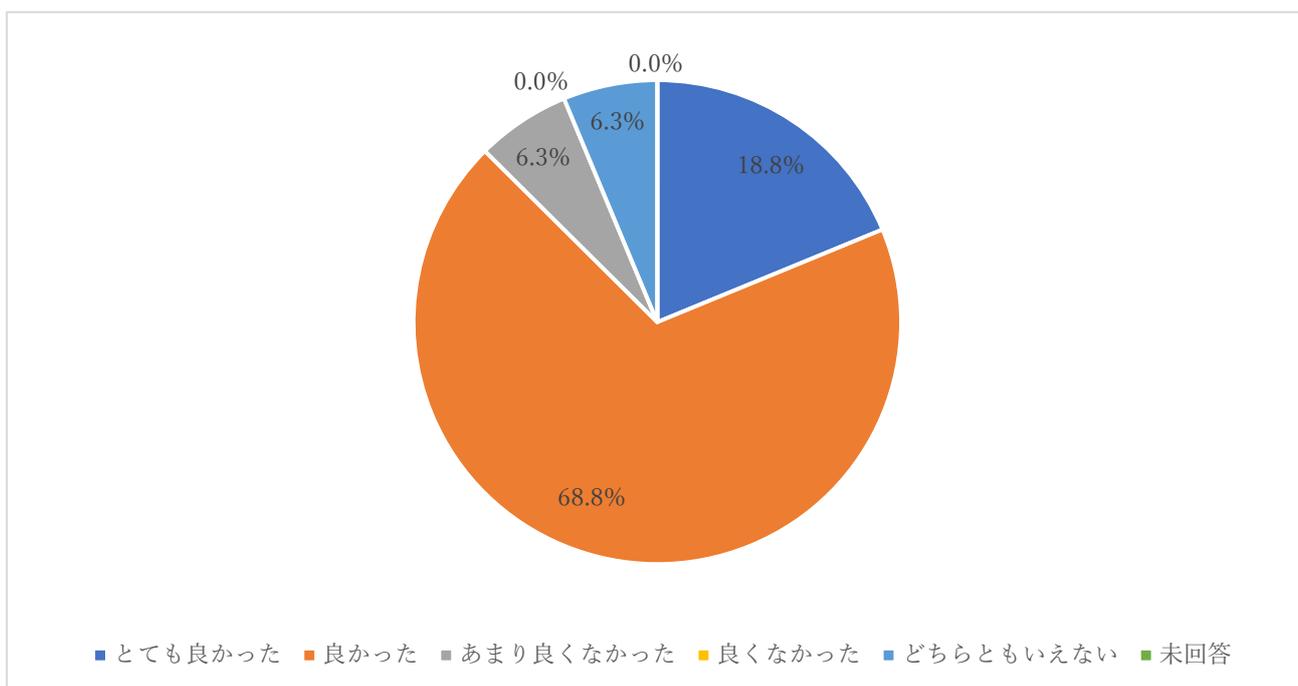
令和2年11月21日（土）13:30~16:30

2. 回収状況

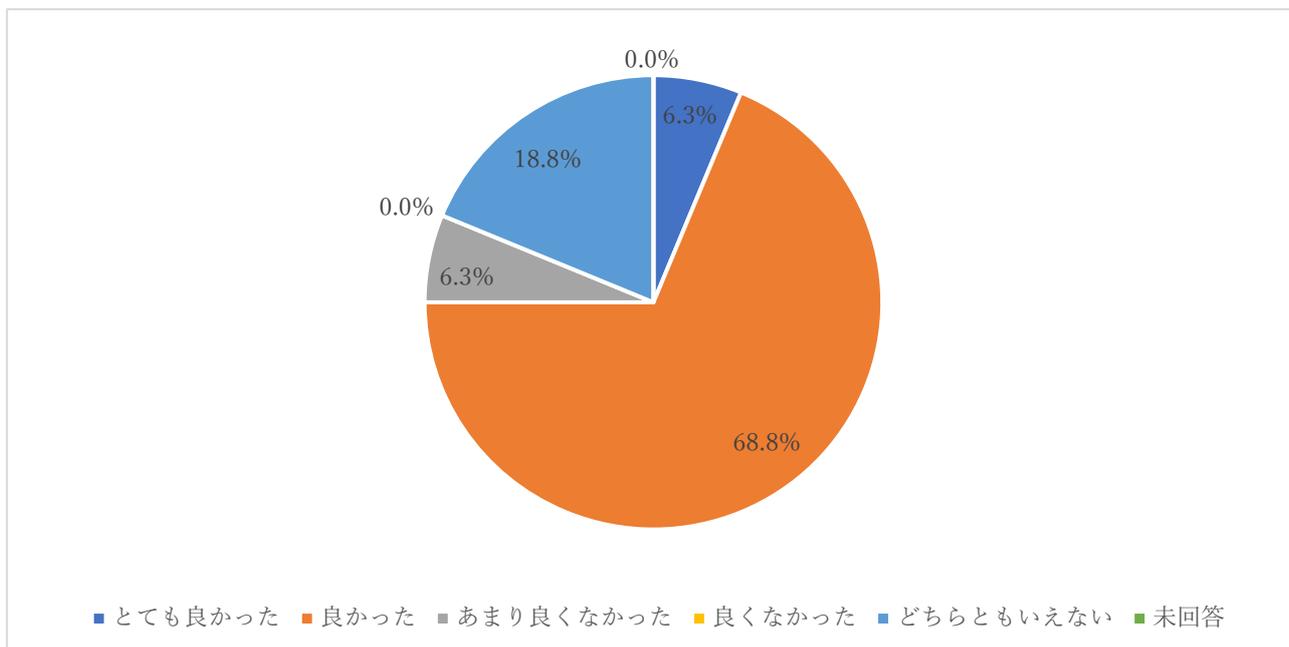
○会議出席者数：17名 ○アンケート回収数：16部 ⇒回収率：94.1%

3. アンケート集計結果

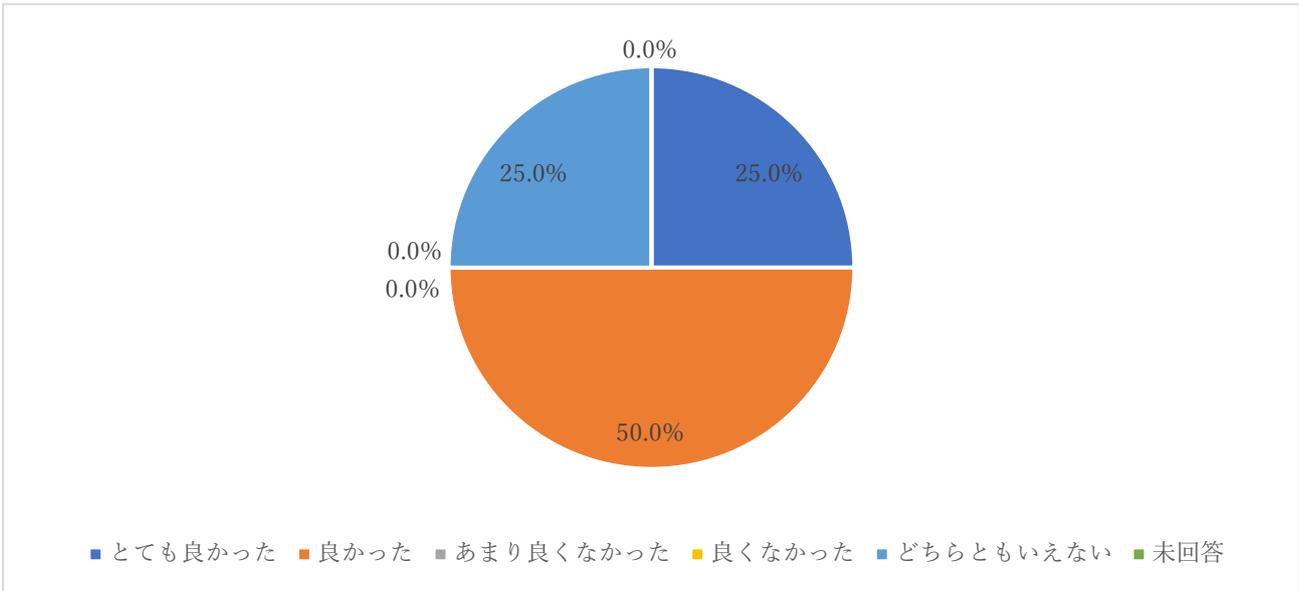
Q1 第1回の会議に参加してみていかがでしたか。(n=16)



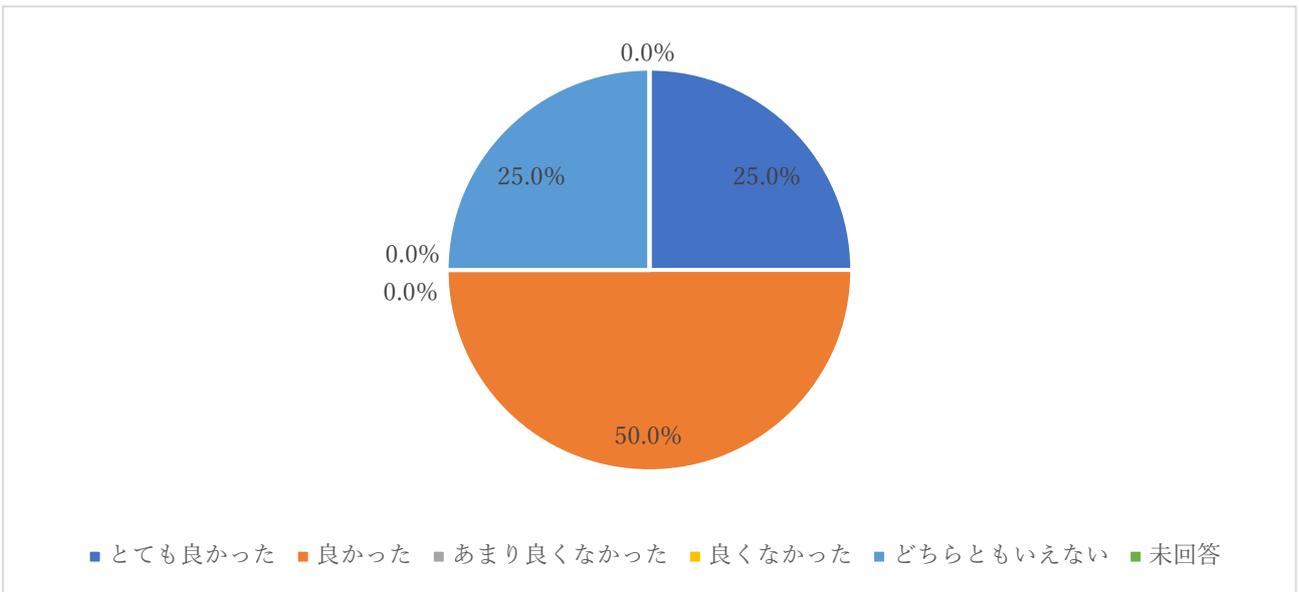
Q2 町の交通施策についての説明（企画政策課）はいかがでしたか。(n=16)



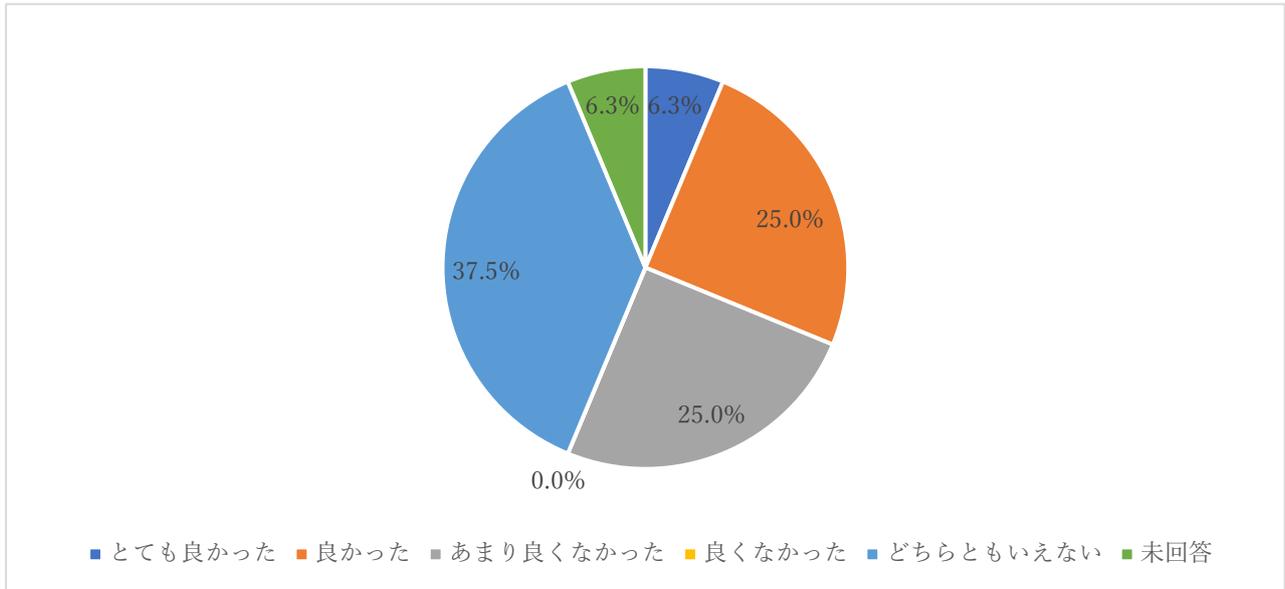
Q3 バス事業の現状についての説明（日の丸自動車）はいかがでしたか。（n=16）



Q4 タクシー事業の現状についての説明（日本交通）はいかがでしたか。（n=16）



Q5 交通再編案についての説明（企画政策課）はいかがでしたか。（n=16）



Q6 次回以降の会議に向けての要望や今日の感想など、ご自由に記入してください。（自由記載）

- 朝晩のすき間は、共助交通が絶対に必要である。各地域事情はあると思うが、1つの指針・推進策・手段を示してほしい。
- 令和4年度にスタートというリミットはあるでしょうが、大変重要な課題であり、時間をもう少しかけてみたらどうか。それは、町民の意識が良く見えてこない。頭上で議論されているような気がします。いずれにしても、バス・タクシー業者に頼ることは不可能と思います。自治体独自で考えていくしかないと思います。そのための財政的な問題は、大胆に町民に求めるべき。
- 町営バスの利用者の皆さんの声を取り入れて頂きたい。交通弱者の方は、バスがなくなる（減る）のを大変困られると考えます。費用がかさんでも、可能な限り維持していただきたい。
- 町民の意見から作り上げていくのではなかったのか？との疑問が残る。
- タクシーは台数が少なく、時間が掛かるとか予約取れないということですが、利用する側の移動を守るための小型バス・ワゴン車などの数人での運行が必要かと思いました。
- 現状認識が深まるとともに、将来への不安が深まりました。バス事業やタクシー事業の継続を考えていきたいと感じました。
- 今年も来年も、同じような議論の繰り返しになると思われる。もっと根本的な方策を考え、先の年まで運用することを考えてください。
- 方向は理解。もう少し具体的な話を聞きたかった。
- 資料の送付をもう少し早くしてほしい。